



阿波製紙株式会社

平成29年3月期 決算説明資料

2017年5月11日



I . 平成29年3月期 決算概要

業績サマリー(対前期比)

(単位：百万円)

	平成28年3月期		平成29年3月期		前年同期比増減	
売上高	16,981	100.0%	16,300	100.0%	▲680	▲4.0%
営業利益	797	4.7%	519	3.2%	▲277	▲34.8%
経常利益	663	3.9%	397	2.4%	▲265	▲40.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	292	1.7%	483	3.0%	+191	+65.3%

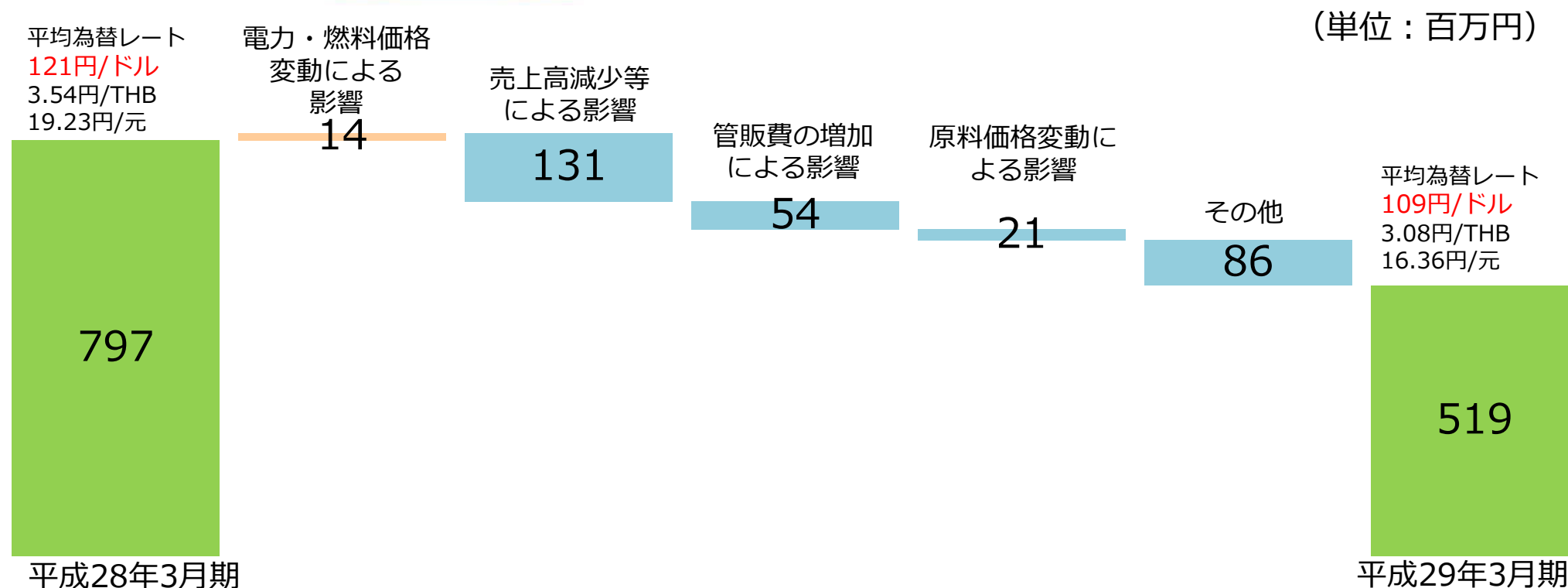
○売上高・営業利益・経常利益・・・

自動車関連資材において円高の影響により、水処理関連資材において中国経済の成長鈍化の影響などにより、売上高は減収となりました。利益面では、売上高の減収と100周年記念事業費やコーポレートベンチャーキャピタル(CVC)設立費用などにより、営業利益及び経常利益が減益となりました。

○親会社株主に帰属する当期純利益・・・

中国子会社の清算に関する関係会社整理損121百万円を計上したものの、同子会社の出資金評価損の損金算入による繰延税金資産を計上したことに伴い法人税等調整額を計上したため、増益となりました。

連結営業利益増減内訳(対前期比)



	増減額(百万円)	主な要因
電力・燃料価格変動	+14	原油安に伴う重油価格の下落
売上高減少等	▲131	主に水処理関連資材の売上減少（為替変動含む）
管販費の増加	▲54	主に100周年記念事業費、CVC設立費用、東証一部指定費用など
原料価格変動	▲21	主にパルプ関連の価格変動による
その他	▲86	主に売上減少による在庫圧縮(操業度差)など
営業利益増減 計	▲277	

連結貸借対照表(対前期末比)

(単位：百万円)

	平成28年3月末	平成29年3月末	増減
流動資産	6,931	7,625	+693
固定資産	10,295	11,187	+891
資産合計	17,227	18,813	+1,585
流動負債	6,317	6,575	+257
固定負債	3,817	4,758	+941
負債合計	10,135	11,334	+1,198
純資産合計	7,092	7,479	+386
負債・純資産合計	17,227	18,813	+1,585

(資産)

○有形固定資産の増加(736百万円)、繰延税金資産の増加(345百万円)、現金及び預金の増加(203百万円)などにより資産が増加いたしました。

(負債)

○長期借入金の増加(882百万円)、設備関係支払手形の増加(297百万円)、短期借入金の増加(235百万円)などにより負債が増加いたしました。

平成30年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	平成29年3月期		平成30年 3月期見通し		前年同期比増減	
売上高	16,300	100.0%	17,200	100.0%	+899	+5.5%
営業利益	519	3.2%	610	3.5%	+90	+17.4%
経常利益	397	2.4%	570	3.3%	+172	+43.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	483	3.0%	380	2.2%	▲103	▲21.4%
ROA	2.2%	-	3.0%	-	-	+0.8P

通期連結業績 見通し 設定為替レート 110円/\$ (平成29年3月期平均為替レート 109円/\$)

○売上高：

自動車関連資材において新興国市場を中心に販売が堅調に推移すると見込むとともに、水処理関連資材において世界の水ビジネス市場の成長が持ち直すと見込み、通期見通しは前期比+8.9億円の172億円となる見通しです。

○営業利益・経常利益：

増収の一方、原料費の値上がりや設備投資に伴う減価償却費の増加などが見込まれ、営業利益は前期比+0.9億円の6.1億円、経常利益は前期比+1.7億円の5.7億円となる見通しです。

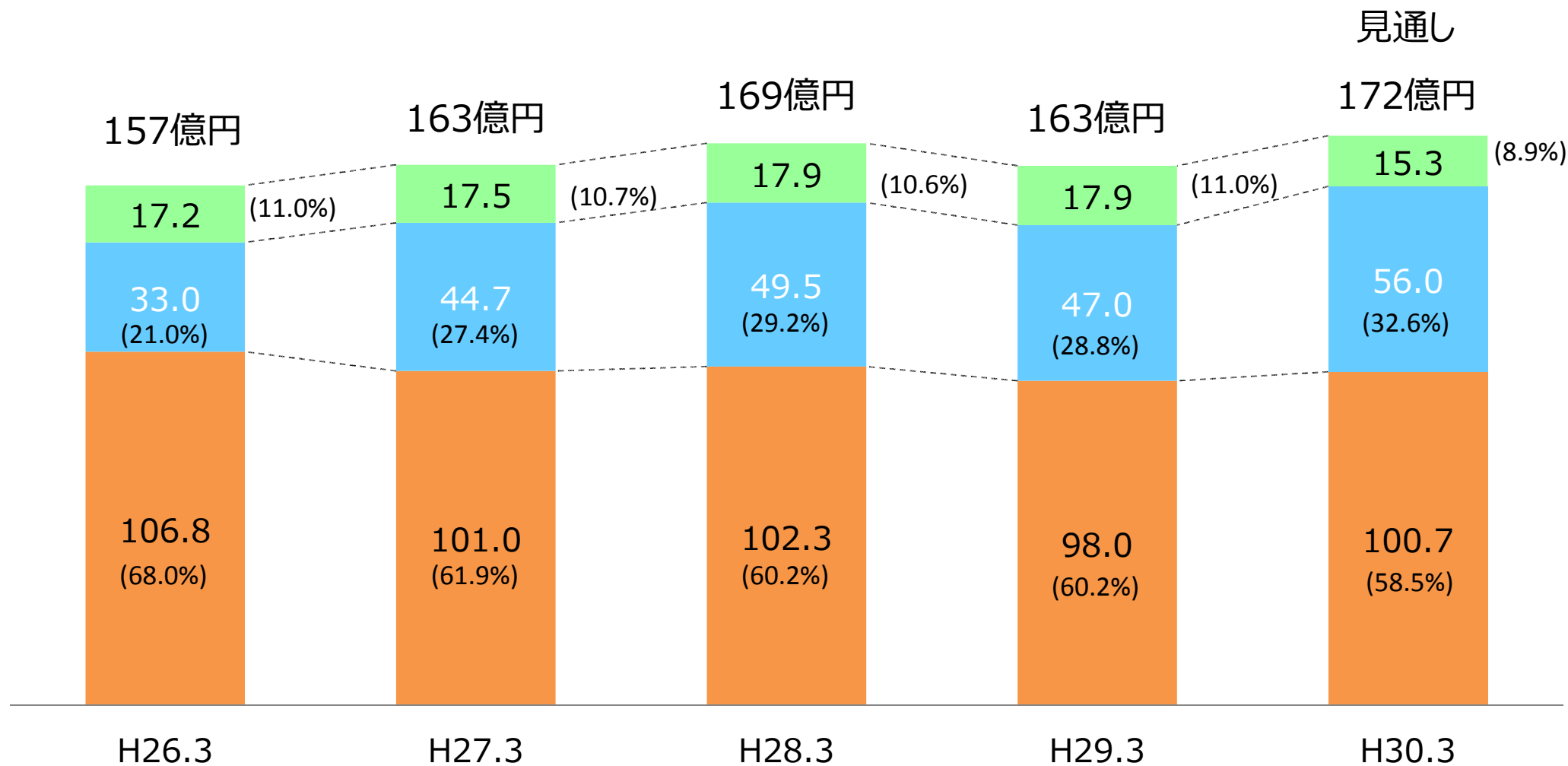
○親会社株主に帰属する当期純利益：

前期において関係会社出資金評価損の損金算入による繰延税金資産を計上したことに伴い法人税等調整額を計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比▲1.0億円の3.8億円となる見通しです。

売上高推移と見通し

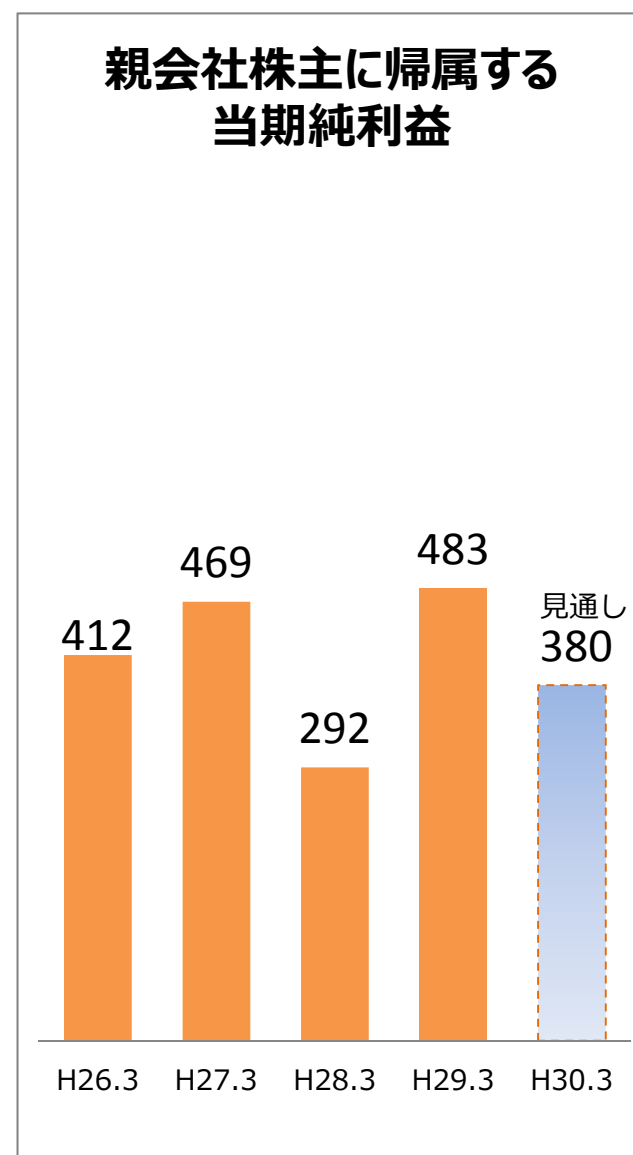
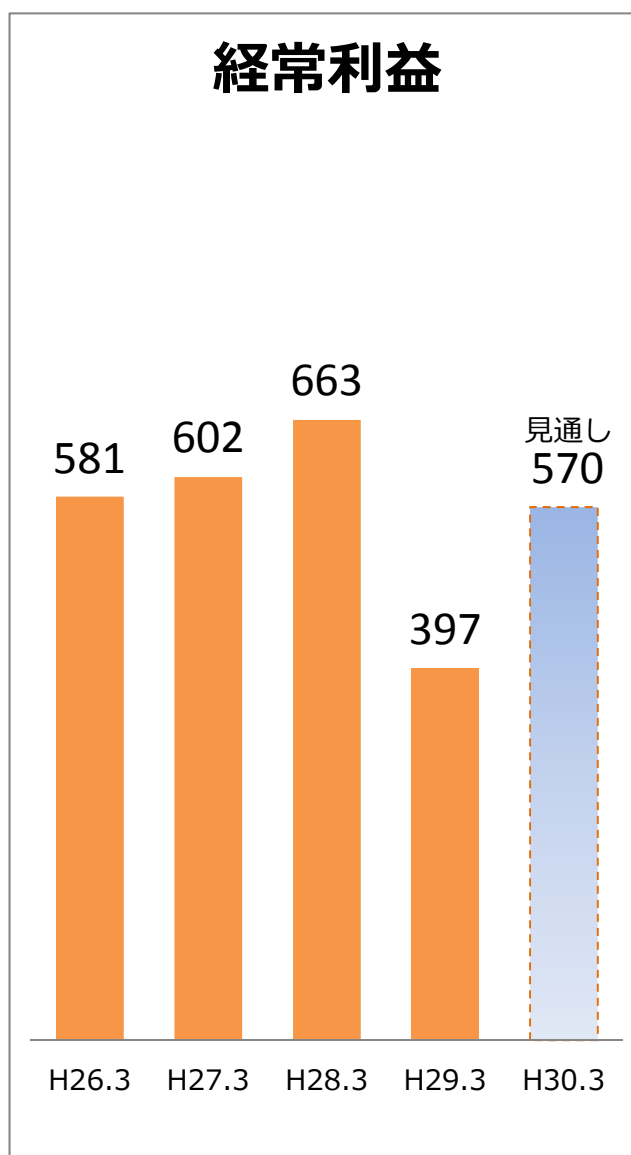
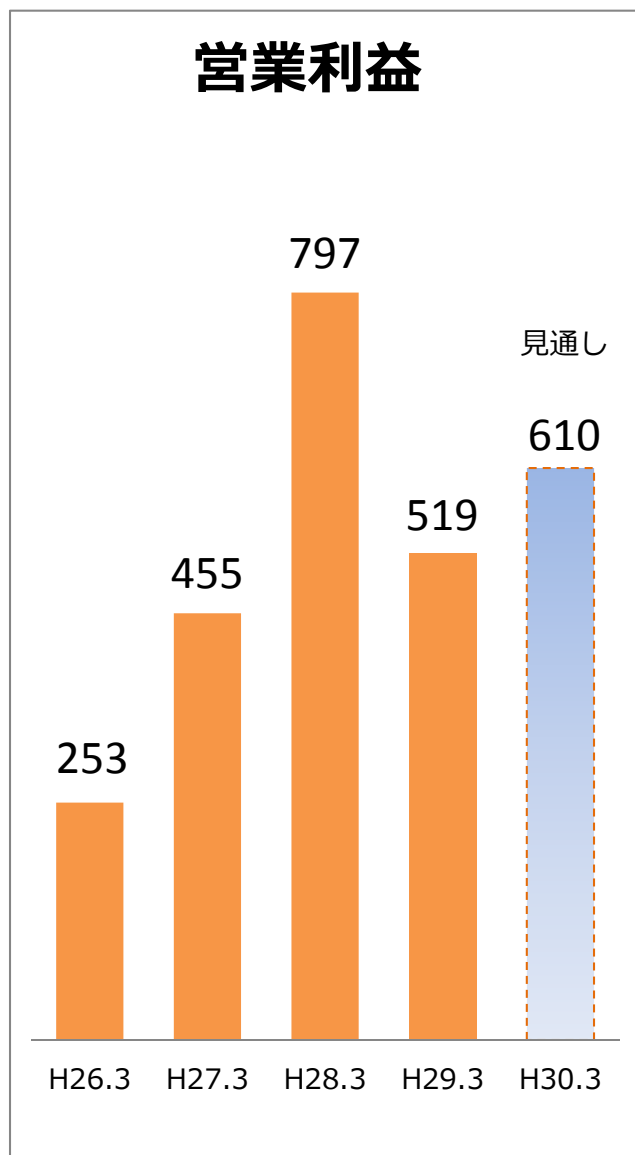
(単位：億円)

■ 自動車関連資材 ■ 水処理関連資材 ■ 一般産業用資材



業績推移と見通し

(単位：百万円)

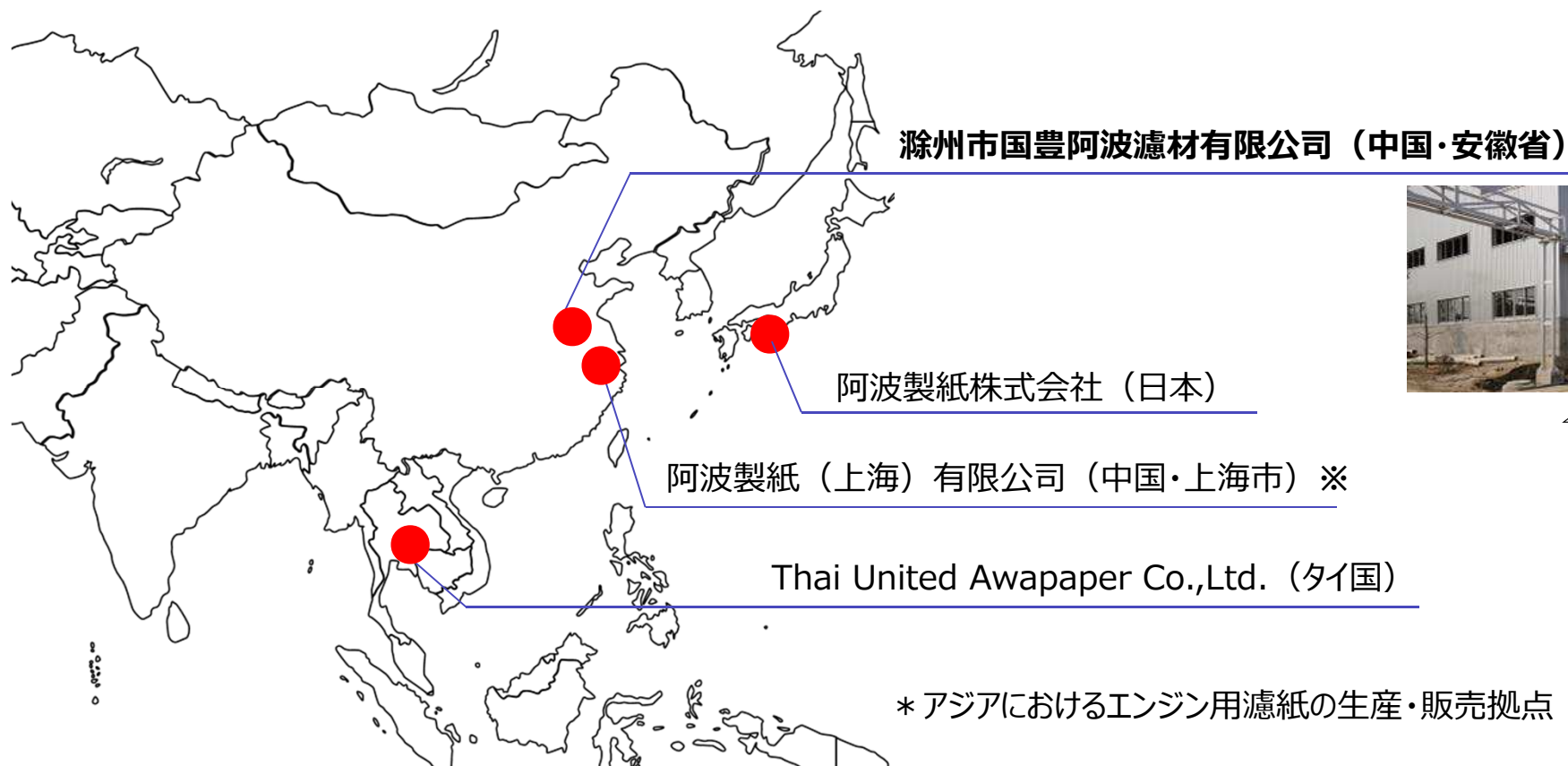




Ⅱ. トピックス

中国安徽省に合併会社を設立

中国安徽省にて、自動車エンジン用濾紙の加工及び販売事業を展開する合併会社：
滁州市国豊阿波濾材有限公司（英語名：Chuzhou Guofeng Awa Filtering
Materials Co.,Ltd.）を平成29年2月に設立いたしました。



↑ 建設中の様子

※阿波製紙（上海）有限公司については、滁州市国豊阿波濾材有限公司へ業務委託完了後、解散予定。

新ロゴマークの制定

創立100周年事業の一環として、新たなロゴマークを制定いたしました。



～Concept～

- 創業から100年の歴史を持つ「阿波製紙」の育んできた時間の流れ(経験)、そこで培ってきた人・モノ(知識)、ビジネスとアイデア(発想)の広がりを扇上の波形で表現した。
- 未来と世界に繋がっていく「阿波製紙」の姿を、「～(Wave Dash)」のフォルムに包含し、表現した。
- 創業の志と、波の始まりとされるふるさと「阿波」を思う「藍」をベースカラーに、波頭(頂上)を目指す強い意志を、鮮やかなグラデーションによって表現した。

コーポレートベンチャーキャピタルの設立

中期経営計画に沿って、新市場の開拓と新市場の創出を加速させることを目的に、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社と共同で、コーポレートベンチャーキャピタルを設立いたしました。

当ファンドを通じ、当社事業に連携可能性の高い国内外の特色ある企業に投資することで、新市場開拓と新事業創出を加速させ、中期経営計画の実現によって、企業価値をより一層高めてまいります。



【コーポレートベンチャーキャピタルの概要】

名称： イノベーション創出投資事業有限責任組合

組成日： 平成29年3月1日

出資者名： (1)有限責任組合員：阿波製紙(株)

(2)無限責任組合員：フューチャーベンチャーキャピタル(株)

自己株式の取得

資本効率の向上と経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行することを目的として、自己株式を取得いたしました。

【自己株式取得の内容】

株式の種類：	当社普通株式
取得した株式の総数：	198,000株
取得価額：	117,612千円
取得日：	平成29年2月16日
取得方法	東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による買付け

【参考】(平成29年3月期)

・期末発行済株式総数(自己株式を含む)	10,172,676株
・期末自己株式数	199,810株

第6回高機能プラスチック展への出展について

平成29年4月5日～7日に東京ビッグサイトにおいて開催されました「第6回高機能プラスチック展」に出展いたしました。

炭素繊維と熱可塑性樹脂繊維を混抄し製造した軽量かつ高強度で、さまざまな部材への適用が期待される「CARMIX CFRTP」、電子機器の熱問題に効果を発揮する「CARMIX熱拡散シート」、開発を検討中の「電磁波シールド材」を展示いたしました。





III. 製品概要

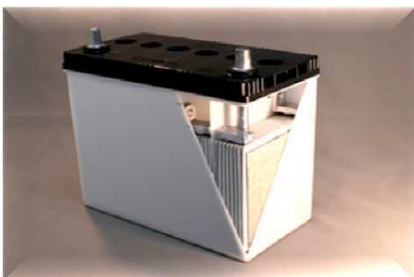
自動車関連資材

製品内容

自動車の様々なパーツに用いる機能材



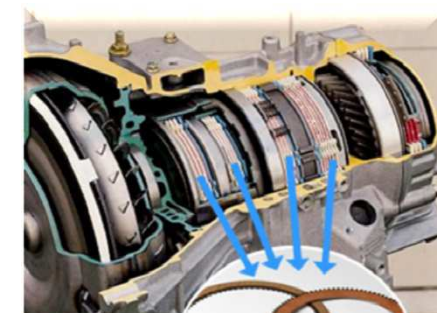
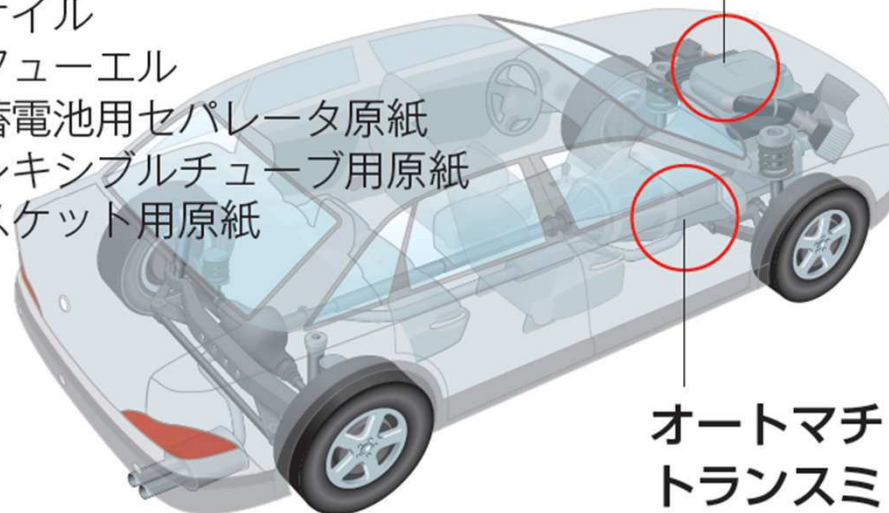
使用例：
エンジン用フィルター



使用例：
鉛蓄電池用セパレータ

エンジン周辺

- エンジン用濾材
 - ・エア
 - ・オイル
 - ・フェューエル
- 鉛蓄電池用セパレータ原紙
- フレキシブルチューブ用原紙
- ガスケット用原紙



使用例：
クラッチ板用摩擦材

オートマチック トランスミッション内

- クラッチ板用摩擦材



使用例：
断熱フレキシブルホース



使用例：
耐熱ガスケット

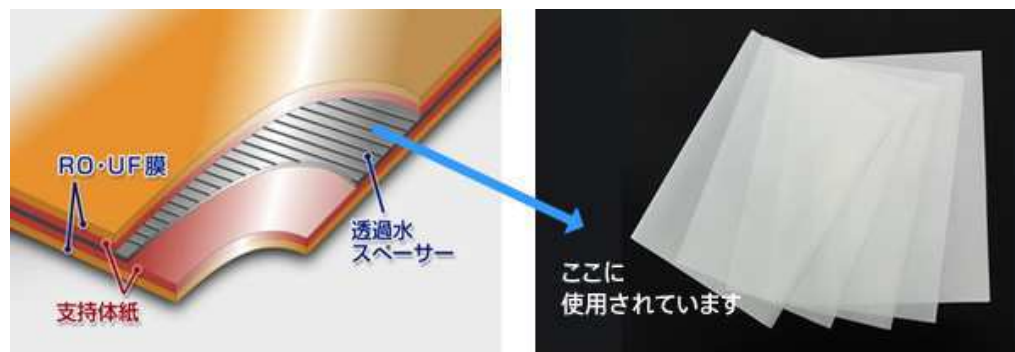
水処理関連資材

製品内容

主として分離膜支持体やMBR用浸漬膜ユニットなど

●分離膜支持体紙

水処理に用いる分離膜の支持体紙として使用されている。
逆浸透膜モジュールの用途は、純度の高い水の製造、海水の淡水化、その他工業用、食品用、飲料用などである。

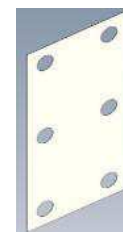


主な使用例：逆浸透膜（RO）モジュール

●浄水器用原紙

●MBR用浸漬膜ユニット M-fine

MBR用浸漬膜ユニットとは、廃水処理用として注目を集めているMBR用に自社で開発された高効率膜エレメントをユニット化したものです。



エレメント



MBR(膜分離活性汚泥法)用
浸漬膜ユニット

一般産業用資材

主要製品群

- 鮮度保持剤包材
- ガラス繊維紙
(不燃壁材用芯材、タイルカーペット芯材)
- 加湿器用原紙、除湿器用原紙
- 全熱交換器用原紙
- クッション紙
- パッキン用原紙
- 酒用濾紙
- 放電加工用フィルター原紙
- CARMIX熱拡散シート
- CFRTP (CARMIX CFRTPマット)



使用例：建材等（床材の複合材）



使用例：ワイヤーカット用フィルタ



CARMIX熱拡散シート



CARMIX CFRTPマット成形品



使用例：放熱フィン



注意事項

本資料における将来予想に関する記述につきましては、現時点で入手可能な情報や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。

そのため将来における当社の業績は、様々な要因により現在の当社の将来予想と異なる結果になる可能性があります。

お問い合わせ先
経営管理部 経営企画室

TEL : 088-631-8101 FAX : 088-633-2096

<http://www.awapaper.co.jp/>